

私たちの暮らしを支えるふるさと納税



令和3年度は、本町への寄附額が5億円を突破

ふるさと納税制度とは、生まれ育った故郷や応援したい自治体への寄附を通して地方自治体を応援できる制度です。手続きを行うと、寄附額のうち2千円を超える部分が、所得税の還付や住民税の控除を受けられます。また、町外在住の寄附者には、町の特産品などがお礼の品として贈られ、寄附を通して地域経済への貢献にもつながります。

町では、平成29年度以降、寄附の受付をワンストップで行えるポータルサイトを導入しつつ、町内事業者と連携し

て返礼品の充実を図るなど寄附の受け入れ拡大に向けて取り組んできました。

本町への寄附額は熊本地震後に大きく増加し、たくさんの方から復旧・復興への支援をいただきました。また、昨年度はコロナ禍での巣こもり需要なども追い風に、のべ4万2765人から総額5億1946万3000円の寄附をいただきました。

本年度の寄附額は、さらなるポータルサイトの拡充や新たな返礼品の掘り起しなどが実を結び、9月末時点ですでに2億円を突破。現在も前年を超えるペースで寄附が寄せ

られています。

町外の親戚や友人などにすすめてください

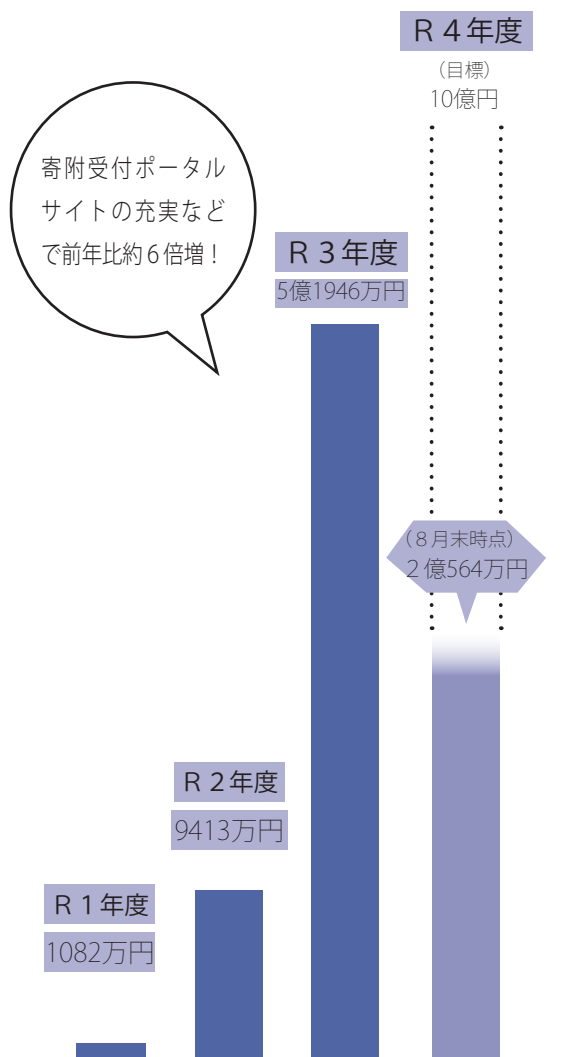
離れて暮らしているご家族や友人などに、甲佐町へのふるさと納税をおすすめてください。魅力ある返礼品を準備してお待ちしております。

お問い合わせ先 町地域振興課

096・234・1154
(内線232)



▲「ふるさと納税」のポータルサイトをぜひご覧ください。



ふるさと納税でつながる絆

甲佐町のふるさと納税のポータルサイトに寄せられた、寄附者から本町へ温かいメッセージを一部ご紹介します。

福島から応援しています。お互い地震も多い地域ですが、頑張りましょう。

母の故郷を応援します。

ふるさと納税サイトで出会いました。失礼ながら初めて知った町です。何かのご縁。どんな町か調べてみようと思います。

毎年応援しております！コロナが終息したらそちらに遊びに行きたいです。



これからも未来の子どもたちのために頑張ってください。

私は甲佐高校出身です。とても良い思い出があります。自然の豊かさをいつまでも願っています。

甲佐町はすごくいい所ですね。頑張ってください。

寄附金の活用状況

皆さんからいただいた寄附金はさまざまな事業に活用されています。ここでは、その一部をご紹介します。

1. ふるさとの環境・景観保全



■有害鳥獣捕獲事業

有害鳥獣による農作物などへの被害軽減のため、甲佐町有害鳥獣駆除隊を中心に有害鳥獣駆除活動を実施しました。

2. 人々の安心安全なまちづくり

■防犯灯設置事業

幹線道路などで夜間の通行者に対する犯罪の抑制を図り、車両運転者に対して歩行者の存在を知らせ、交通事故を未然に防ぐことを目的として、防犯灯を整備しました。



3. 明日を担う子どもの育成



■甲佐町学校 ICT 機器整備事業

情報教育・ICT 教育の充実のため、全学校で ICT 機器（タブレットや電子黒板等）を活用した児童生徒の学力向上に取り組みました。

4. その他

■甲佐町営バス運行事業・地方バス運行対策事業

買い物や通院、児童の通学などの交通手段として、宮内・竜野方面の 2 路線で町営バスを運行しています。また、低廉便利な公共交通機関として、民間バス事業者に対する財政支援を行いました。

